

職歴証明書

氏名				
生年月日		年月日生		
就職年月日		年月日	退職(予定)年月日	年月日
経歴	年月日 ～年月日	所属部課係名	勤務形態、賃金形態	職務内容 (具体的に記入してください)
	～		①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日()時間、週()時間 勤務 ③月給・日給・時間給	
	～		①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日()時間、週()時間 勤務 ③月給・日給・時間給	
	～		①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日()時間、週()時間 勤務 ③月給・日給・時間給	
<備考>				

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

事業所名又は

任命権者名

代表者名

印

所在地

電話番号

証明担当者名

<記入上の注意事項>

- ・ 和暦年月日で記入してください。
- ・ 勤務形態、賃金形態
正規・臨時・その他のうち、該当するものを○で囲んでください。他の場合、()内に記入してください。
また、1日の勤務時間数及び1週の勤務時間数を()内に記入してください。1日または1週の勤務時間が不定期などの場合は、<備考>欄に勤務時間数について具体的に記入してください。
- ・ 職務内容
できるだけ具体的に記入してください。例:講師、特別支援教育支援員、事務、保育士など
役職等の場合はさらに記入してください。例:係長、主任、フロアマネージャーなど

記入例及び注意事項

【記入上の全般的な注意事項】

- 必ず、任命権者等が証明してください（本人記入無効）。
- 訂正する場合は、黒字で二重線を引き、訂正印（証明印と同じ印）を押印してください。
証明印以外の印や被証明者自身で訂正したものは無効となります。
また、修正ペンや修正テープは使用しないでください。

職歴証明書				
氏名	新潟 太郎			
生年月日	昭和57年5月5日生			
就職年月日	年月日	退職(予定)年月日	年月日	
経歴	年月日 ～年月日	所属部課係名	勤務形態、賃金形態	職務内容 (具体的に記入してください)
	平成17年 4月1日～ 平成23年 3月31日	○○○小学校	①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日(8)時間、週(40)時間 勤務 ③月給・日給・時間給	常勤講師
	平成23年 4月1日～ 令和3年 3月31日	■■■小学校	①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日(8)時間、週(40)時間 勤務 ③月給・日給・時間給	小学校教諭
	～	以下、余白	①正規・臨時・その他() (臨時とはパート・アルバイトも含みます) ②1日()時間、週()時間 勤務 ③月給・日給・時間給	
<備考>				

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和●年●月●日

事業所名又は
任命権者名 ○○県教育委員会
代表者名 教育長 ■■ ■■
所在地 ○○県××市□□1-2-3
電話番号 123-456-789
証明担当者名 ○○ ○○

印

<記入上の注意事項>

- 和暦年月日で記入してください。
- 勤務形態、賃金形態
正規・臨時・その他のうち、該当するものを○で囲んでください。その他の場合、()内に記入してください。
また、1日の勤務時間数及び1週の勤務時間数を()内に記入してください。1日または1週の勤務時間が不定期などの場合は、<備考>欄に勤務時間数について具体的に記入してください。
賃金について、月給・日給・時間給のうち、該当するものを○で囲んでください。
- 職務内容
できるだけ具体的に記入してください。 例:講師、特別支援教育支援員、事務、保育士など
役職等の場合はさらに記入してください。 例:係長、主任、フロアマネージャーなど

【就職年月日】

現在、勤務中の場合は、退職予定日を記入してください。退職日が変更となった場合は再度発行してください。

【証明欄】

- 「事業所名又は任命権者名」、「代表者名」、「所在地」、「電話番号」、「証明担当者名」すべての項目において、省略せずに記入してください。すべての項目が記載されている場合は、ゴム印も可です。
- 証明印を必ず押印してください。